

いちばん近くで、動く、働く、

公明党 川崎市議団

④ 県内初「子どもを虐待から守る条例」制定!

「身体的虐待」「ネグレクト(育児放棄)」「性的虐待」「心理的虐待」によって子どもを死に至らせるような深刻な事件が後をたちません。このたび児童虐待の防止を目指し、「子どもを虐待から守る条例」を四党派合同で議員提案しました。審議では、

共産党・無所属会派が反対する中、賛成多数で可決、成立しました。

この条例の特徴は、保護者の交際相手や同居人の虐待も対象とした事や早期発見・関係機関の情報共有のため「区役所の連携強化」を盛り込んでいます。



©NEW KOMETTO

⑤ 緊急輸送路確保のための対策強化を!



©NEW KOMETTO

公明党は、①緊急輸送路に架かる橋梁や落橋により2次災害の恐れのある跨線橋等の耐震化②緊急輸送路沿いの擁壁の調査・修繕対策の実施③道路の通行を妨げる恐れのある建築物の耐震化を進めるよう主張。総務局長は「124橋を選定し今年度は12橋、平成26年度までに全て完了

を目途に取り組み」と答弁。また、「擁壁については今年度20カ所を抽出し対策を実施し、建築物耐震化については、重点的に進める必要があり、川崎市特定建築物耐震改修等事業助成制度において耐震診断・耐震改修の助成を行う」と回答、公明党の主張が大きく前進しました。

⑥ 川崎駅周辺の安全対策などを強化!

川崎駅周辺の再開発に伴い、安全対策強化、市民の利便性向上、市内経済の活性化などを訴えました。

川崎駅利用者が現在の35万人から将来は50万人と、増加の推計をしています。現在、北口自由通路と合わせて改札が2カ所増設される計画が進んでいますが、南口に

も改札を整備するよう訴え、北口完成後、検討されることになりました。また、北口自由通路に面して、行政サービスコーナーが設置され、観光・文化・芸術などの情報発信も検討されることになりました。ルフロン前の信号機設置については、今年度設置に向けて取り組まれています。



⑦ 健康マイレージ制度を提案!



©NEW KOMETTO

市民の健康増進を目的として、40歳以上を対象に介護予防、生活習慣の改善、健康診断等の受診などをポイント化して、市民が積極的に健康づくりに参加できるよう健康マイレージ制度を提案。川崎市も前向きに検討することになりました。

具体的には、各種検診や健康増進事業に参加するごとにポイントを付与するものです。既に北九州市では、1700を超える事業が登録をし、5ポイントで1000円相当、10ポイントで2000円相当の景品と交換が出来る制度としてスタートしています。

お知らせ

ごみ収集の新計画

平成25年9月からの(1)普通ごみ収集の週3回から2回への変更や(2)プラスチック容器等の分別収集の全市拡大(今は川崎・幸・中原区のみ)などにより、年間5億円の経費と3万6000トンのCO₂を削減することを柱とする、新しい収集計画を発表。公明党は、新しい市民説明会の実施とともに、夏だけの週3回収集やごみ集積所へのネット設置などを求めています。

10月1日から 国民年金保険料の後納を受付開始!

昨年の「年金確保支援法」の成立により、国民年金の受給資格(原則として最低25年間の納付が条件)がない無年金の人や、低年金となってしまう人が最高で過去10年間分の保険料をさかのぼって支払えるようになりました。分割も可能です。

【問い合わせ先】
☎0570-011-050
日本年金機構まで

木造住宅耐震改修助成制度予算拡充!

木造住宅耐震改修助成制度の予算増を求めていましたが、いよいよ、10月議会で補正予算増が決定。予算不足で来年度に持ち越されることなく、当初の対象が100件から、75件増の175件に助成が拡大。今年度見込まれる新規申請者のほとんどが年度中に助成を受けられます。

【問い合わせ先】川崎市まちづくり局
指導部建築監察課建築防災担当
☎044-200-3017